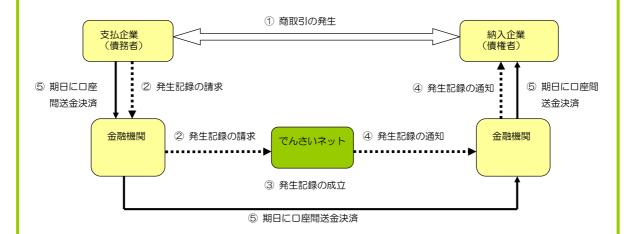
## でんさいを発生させる

○支払企業が納入企業に対する支払債務を「でんさい」で支払う場合、支払企業がでんさい ネットに発生記録の請求を行います。

支払期日に、支払企業の口座から納入企業の口座へ資金が自動送金されます。



- 〇でんさいの発生記録請求を行う場合、利用申込操作において、「支払企業としてのご利用」 を「希望する」としていただく必要があります。
  - (注)支払企業としてのご利用を「希望しない」とされたお客さまは、発生記録請求を行う ことができません。利用申込後に支払企業としてのご利用をお申込みになる場合は、 「利用者情報(登記)の変更」により変更依頼書を作成し、窓口へご提出ください。
- ○支払期日におけるでんさいの決済(支払い)は、「口座間送金決済」により行います。 支払資金は、支払期日に決済口座から引落し後、債権者口座に送金されます。

<u>支払企業のお客さまは、支払期日の前銀行営業日までに、決済資金を決済口座にご入金</u>いただくようお願いします。

- (注) 支払期日が休日の場合は前銀行営業日までに決済資金を決済口座にご入金ください。
- ○支払期日に口座間送金決済によるお支払ができない場合、債務者のお客さまには支払不能 処分が科されますのでご注意ください。

(詳しくは、「でんさいネットのご利用の際の留意事項」をご覧ください)

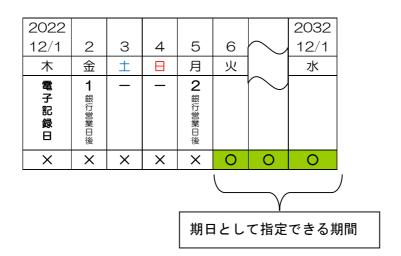
〇債務者と債権者の取り決めにより、口座間送金決済以外の方法で支払いをした場合は、 支払等記録の記録請求が必要となりますので、窓口へお申出ください。 ○でんさいの発生記録請求を行ううえでの注意点は次のとおりです。(詳しくは、でんさいサービス利用規定をご確認ください)

## <金額>

- ・発生記録の最低債権金額は1円です。
- ・発生記録の最高債権金額は99億9,999万9,999円です。

#### <支払期日>

・電子記録日の2銀行営業日後の翌日以降から電子記録日の10年後の応当日までを指定することができます。



### <電子記録日>

- ・でんさいネットへのでんさいの記録日を「電子記録日」といいます。
- ・「承認後直ちに記録」とした申請は、承認日が電子記録日となります。 ただし、14 時 50 分以降に承認を行った場合、翌日が電子記録日となります。
- ・電子記録日を指定する場合、請求日から請求日の1か月後の応当日までを指定することができます。

なお、請求日翌日以降を指定したものは、予約扱いとなります。

#### <手数料>

- 手数料負担区分は「依頼人負担」または「受取人負担」から選択します。
  - (注)「受取人負担」を選択した場合、でんさい金額から手数料金額を差し引いた金額 が債権金額となります。

○でんさいの発生記録請求を行う場合、『支払企業メニュー』で行います。 (アクセス方法は2とおりあります)

## 【方法1】でんさいステーショントップ画面から

お支払企業のお客さま『ご利用開始』ボタンをクリックします。



## 【方法2】債権者メニュー画面から

債権者メニューを利用中の場合、『支払企業メニュー』ボタンをクリックすると、 支払企業メニューに変わります。



取引先への支払債務をでんさいで支払うために、発生記録を作成する場合の操作は、次の手順となります。

支払データの作成方法は次の4とおりあります。

方法 1	画面 登録 追加 <u>選択</u>	事前登録した取引先情報から選択して作成します。 ※「8.取引先を登録する」で取引先の登録が必要です。 ⇒ (1) 支払データ(発生)を作成する(画面登録)参照
方法 2	画面 登録 追加 <u>登録</u>	取引先情報を直接入力します。 ⇒ (1) 支払データ (発生) を作成する (画面登録) 参照
方法3	ファイルアップ ロード登録	でんさいネットの標準フォーマットで作成した支払データを一括してアップロードして作成します。 ⇒(2)支払データ(発生)を作成する(ファイルアップロード登録)参照
方法 4	過去データ複製	過去に作成した支払データを使用して作成します。 ⇒ (3) 支払データ(発生)を作成する(過去データ複製) 参照

## (1)支払データ(発生)を作成する(画面登録) <支払企業メニュー>

事前登録した取引先情報を利用する場合、または取引先データを直接入力して支払データを 作成する場合の操作は、次の手順となります。

① 申請メニューの、支払データの作成(発生)「画面登録」をクリックします。



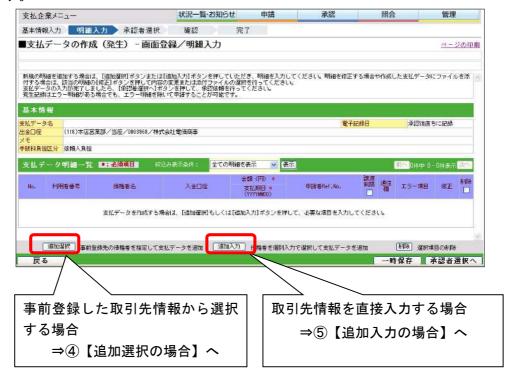
② 発生記録データの基本情報を入力し、『明細入力へ』ボタンをクリックします。



#### 参考

- ・電子記録日を指定した場合、予約扱いとなります。
- ・ 最大 1 か月先 (応当日を含む) までの予約扱いが可能です。
- ・予約扱いの発生記録請求については、電子記録日の前日までであれば、債務者・債権者とも に、単独で発生記録予約の取消が可能です。

③ 明細入力画面から『追加選択』ボタン、または『追加入力』ボタンをクリックします。



### ④ 【追加選択の場合】

#### (4) – 1

管理メニュー「取引先事前登録」により、取引先を事前登録している場合、事前登録した取引先のなかから、対象の取引先を選択し、『追加』ボタンをクリックします。 事前登録内容は、『詳細』ボタンをクリックして確認できます。



#### (4) – 2

事前登録した取引先情報が表示されるので、金額、支払期日を追加入力し、『承認者選択へ』ボタンをクリックします。(⇒⑥へ)



### ⑤ 【追加入力の場合】

#### (5)-1

取引先情報を事前登録していない場合は、取引先情報(金融機関、支店、科目、口座番号)を入力後、『反映』ボタンをクリックして取引先の法人名等を表示させます。 債権情報(金額、支払期日)を入力し、『追加』ボタンをクリックします。

申請者 Ref. No、通信欄等は、必要に応じて入力します。



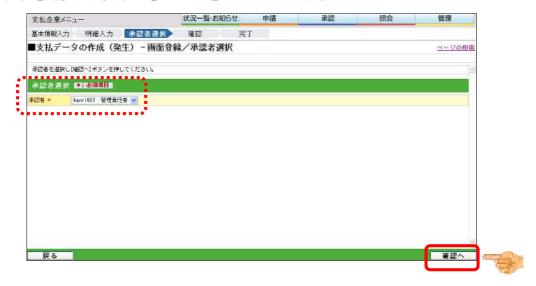
### (5) - 2

内容を確認し、『承認者選択へ』ボタンをクリックします。

#### (⇒⑥へ)



⑥ 承認者を選択し、『確認へ』ボタンをクリックします。



⑦ 内容を確認し、『承認依頼』ボタンをクリックします。



⑧ 支払データの申請が完了しました。引続き承認者による承認操作を行ってください。



(2) 支払データ(発生) を作成する(ファイルアップロード) <支払企業メニュー>

お客さまの会計システム等から支払を希望する明細を所定の形式でダウンロードし、でんさいステーションにアップロードする場合の操作は、次の手順となります。

フォーマットの詳細は、でんさいステーション、トップページの【書面でのお取引(書式のダウンロード)】でご確認願います。



① 申請メニューの、支払データの作成(発生)「ファイルアップロード登録」をクリックします。



② 基本情報およびファイル情報を入力し、『アップロード』ボタンをクリックします。 支払データ名欄、メモ欄は任意に入力します。

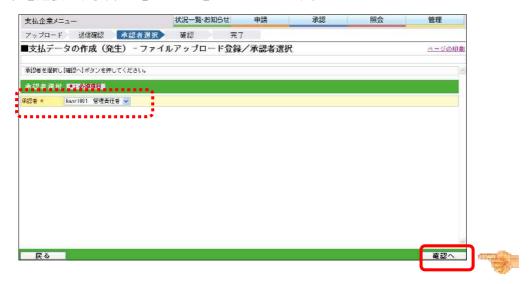
手数料負担区分は、「依頼人負担」または「受取人負担」のいずれかを選択します。



③ 内容を確認し、『承認者選択へ』ボタンをクリックします。



④ 承認者を選択し、『確認へ』ボタンをクリックします。

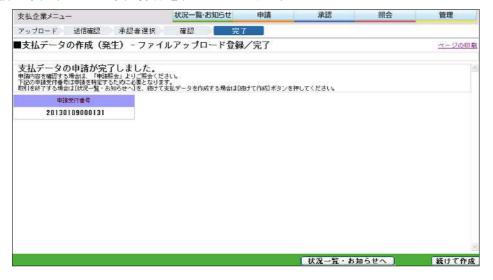


⑤ 内容を確認し、『承認依頼』ボタンをクリックします。



⑥ 支払データの申請が完了しました。

引続き承認者による承認操作を行ってください。



(3) 支払データ(発生)を作成する(過去データ複製) <支払企業メニュー>

過去の支払データを利用して支払データを作成する場合の操作は、次の手順となります。

① 申請メニューの、支払データの作成(発生)「過去データ複製」をクリックします。



② 検索条件を入力し、『検索』ボタンをクリックします。



③ 検索結果から発生記録を行うデータを選択し、『複製』ボタンをクリックします。 『詳細』ボタンをクリックすると、詳細内容を確認できます。



④ 支払データの基本情報を入力し、『明細入力へ』ボタンをクリックします。



⑤ 「金額」、「支払期日」を追加入力し、『承認者選択へ』ボタンをクリックします。



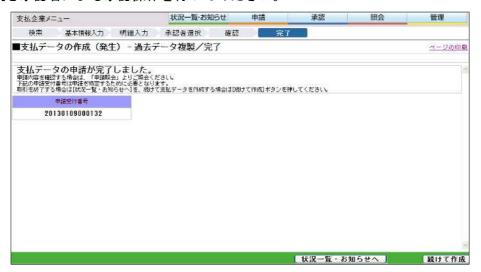
⑥ 承認者を選択し、『確認へ』ボタンをクリックします。



⑦ 内容を確認し、『承認依頼』ボタンをクリックします。



⑧ 支払データの申請が完了しました。 引続き承認者による承認操作を行ってください。



## (4) 支払データを一時保存する <支払企業メニュー>

作成中の支払データを一時保存する場合の操作は、次の手順となります。

① 作成中の支払データを一時保存する場合、『一時保存』ボタンをクリックし、保存します。



② 支払データを一時保存しました。



## (5) 一時保存した支払データを修正する <支払企業メニュー>

作成中に一時保存した支払データ等を修正する場合の操作は、次の手順となります。

① 申請メニューの、支払データの作成(発生)「一時保存・差戻し」をクリックします。



② 表示された保存データから修正したいデータを選択し、『選択』ボタンをクリックします。



③ 出金口座等の基本情報の内容を修正する場合は、内容を修正し、『明細入力へ』ボタンを クリックします。



④ 金額、支払期日等の支払データの修正を行い、『承認者選択へ』ボタンを押します。 債権者の入金口座等の修正は、『修正』ボタンをクリックして修正します。



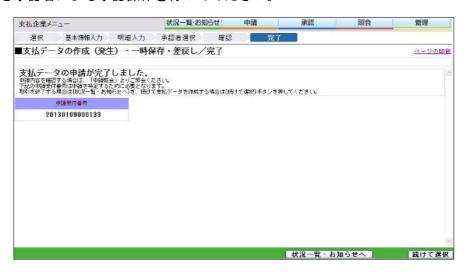
⑤ 承認者を選択し、『確認へ』ボタンをクリックします。



⑥ 内容を確認し、『承認依頼』ボタンをクリックします。



⑦ 支払データの申請が完了しました。引続き承認者による承認操作を行ってください。



# (6) 一時保存した支払データを削除する <支払企業メニュー>

作成中に一時保存した支払データ等を削除する場合の操作は、次の手順となります。

① 申請メニューの、支払データの作成(発生)「一時保存・差戻し」をクリックします。



② 表示された保存データから削除したいデータを選択し、『削除』ボタンをクリックします



③ 内容を確認し、『削除』ボタンをクリックします。



④ 支払データの削除が完了しました。

